

平成23年12月27日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役 長 久 厚  
 (コード番号：4579)  
 問 合 せ 先 取締役 常務執行役員 土 屋 進  
 (TEL. 0569-84-0700)

## 平成23年12月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年11月11日に公表した平成23年12月期（平成23年1月1日から平成23年12月31日）における当社業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 平成23年12月期の業績予想数値の修正（平成23年1月1日から平成23年12月31日）

	事業収益	営業損失 (△)	経常損失 (△)	当期純損失 (△)	1株当たり 当期純損失 (△)
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想 (A)	1,300	△1,508	△1,501	△1,511	△136円31銭
今回修正予想 (B)	682	△1,912	△1,906	△1,915	△172円79銭
増減額 (B-A)	△618	△404	△405	△404	—
増減率 (%)	△47.5	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年12月期)	1,186	△1,345	△1,295	△1,307	△261,094円08銭 (△652円74銭)

(注) 1. 当社は子会社がありませんので、連結財務諸表を作成しておりません。

2. 当社は、平成23年1月28日付で、普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の数値を（ ）内に記載しております。

### 2. 修正の理由

当社は、新薬の開発化合物2個の導出による収益計上を目標に、国内の製薬会社1社及び中国の研究機関1機関との間で導出契約締結のための交渉を進めてまいりましたが、当事業年度内に契約締結に至らず、前回発表した通期業績予想の事業収益を達成できない見込みとなりました。

ご注意：この文章は、当社の平成23年12月期の業績見通しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には、当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」を必ずご覧頂いた上で、投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。

国内の製薬会社については、本年春頃より交渉を開始し、主要な経済条件や契約の枠組み等については概ね合意に至っておりましたが、同社との最終的な調整に想定以上に時間を要しており、当事業年度中の導出契約の締結には至らない状況となりました。当社としましては、当該導出候補先との交渉を継続し、導出契約締結の早期実現に努めてまいります。

また、中国の研究機関については、同研究機関が中心となり中国において臨床開発を行う新会社の設立を前提に、本年9月には当社との間で今後の協議に係る覚書を締結し、その後中国側では新会社の設立準備に着手しておりました。同時に、主要な経済条件や契約の枠組み等についても当社・中国側双方で合意し、同新会社との最終的な導出契約交渉を行う予定でありました。しかしながら、同新会社は関係当局による設立の認可に時間を要しており、当事業年度中の導出契約の締結には至らない状況となりました。当社としましては、年内での基本合意書の交換に向け交渉を継続しており、引き続き導出契約締結の早期実現に努めてまいります。

以 上

ご注意：この文章は、当社の平成23年12月期の業績見通しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には、当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」を必ずご覧頂いた上で、投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。